

第 40期 計算書類

自 2023年6月1日

至 2024年5月31日

株 式 会 社 レ ン ト

貸借対照表

2024年5月31日現在

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|---------------|------------|------------------|------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | 11,511,304 | 流動負債 | 17,727,341 |
| 現金及び預金 | 3,687,179 | 支払手形 | 3,269,247 |
| 受取手形 | 1,403,625 | 買掛金 | 165,805 |
| 売掛金 | 5,259,005 | 短期借入金 | 1,290,000 |
| 商品 | 135,043 | 1年内償還予定の社債 | 30,000 |
| 貯蔵品 | 116,361 | 1年内返済予定の長期借入金 | 4,029,980 |
| 前払費用 | 454,149 | リース債務 | 2,647,081 |
| 関係会社短期貸付金 | 200,000 | 未払金 | 2,533,178 |
| その他 | 314,838 | 未払費用 | 441,443 |
| 貸倒引当金 | △58,898 | 未払法人税等 | 598,000 |
| | | 未払消費税等 | 56,610 |
| | | 賞与引当金 | 1,038,611 |
| | | 設備支払手形 | 1,373,011 |
| | | その他 | 254,370 |
| 固定資産 | 33,968,127 | 固定負債 | 15,850,170 |
| 有形固定資産 | 28,451,147 | 社債 | 175,000 |
| レンタル用資産 | 10,468,885 | 長期借入金 | 9,072,628 |
| レンタル用リース資産 | 6,676,623 | リース債務 | 4,429,926 |
| 建物 | 3,033,161 | 退職給付引当金 | 2,045,671 |
| 構築物 | 993,428 | 資産除去債務 | 97,400 |
| 機械及び装置 | 310,238 | その他 | 29,543 |
| 車両運搬具 | 99,889 | | |
| 工具、器具及び備品 | 279,978 | 負債合計 | 33,577,511 |
| 土地 | 6,439,593 | (純資産の部) | |
| リース資産 | 27,386 | 株主資本 | 11,659,680 |
| 建設仮勘定 | 121,960 | 資本金 | 1,401,120 |
| 無形固定資産 | 439,652 | 資本剰余金 | 1,014,607 |
| ソフトウェア | 436,352 | 資本準備金 | 518,370 |
| ソフトウェア仮勘定 | 3,300 | その他資本剰余金 | 496,237 |
| その他 | 0 | 利益剰余金 | 9,682,339 |
| 投資その他の資産 | 5,077,327 | その他利益剰余金 | 9,682,339 |
| 投資有価証券 | 321,063 | 別途積立金 | 290,223 |
| 関係会社株式 | 1,303,421 | 繰越利益剰余金 | 9,392,116 |
| 長期前払費用 | 166,102 | 自己株式 | △438,386 |
| 繰延税金資産 | 1,489,862 | 評価・換算差額等 | 167,535 |
| 関係会社長期貸付金 | 882,609 | その他有価証券評価差額金 | 167,535 |
| 敷金及び保証金 | 1,466,411 | 新株予約権 | 74,704 |
| その他 | 266,619 | | |
| 貸倒引当金 | △818,762 | 純資産合計 | 11,901,919 |
| 資産合計 | 45,479,431 | 負債及び純資産合計 | 45,479,431 |

損益計算書

(自 2023年6月1日)
(至 2024年5月31日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|--------------|---------|------------|
| 売上高 | | 40,621,473 |
| 売上原価 | | 28,409,665 |
| 売上総利益 | | 12,211,807 |
| 販売費及び一般管理費 | | 9,304,963 |
| 営業利益 | | 2,906,844 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び受取配当金 | 34,591 | |
| 受取保険金 | 28,993 | |
| 受取家賃 | 47,192 | |
| 為替差益 | 49,768 | |
| その他 | 64,597 | 225,143 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 204,828 | |
| 支払手数料 | 49,051 | |
| 社債利息 | 1,697 | |
| 貸倒引当金繰入 | 43,488 | |
| その他 | 8,688 | 307,754 |
| 経常利益 | | 2,824,233 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 6,411 | 6,411 |
| 税引前当期純利益 | | 2,817,822 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 864,247 | |
| 法人税等調整額 | △8,878 | 855,369 |
| 当期純利益 | | 1,962,452 |

株主資本等変動計算書

(自 2023年6月1日)
(至 2024年5月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | | |
|-------------------------|-----------|---------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | |
| 2023年6月1日残高 | 1,401,120 | 518,370 | 485,092 | 1,003,463 | 290,223 | 7,643,931 | 7,934,154 | △488,345 | 9,850,393 |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 譲渡制限付株式報酬 | | | 11,144 | 11,144 | | | | 49,958 | 61,103 |
| 剰余金の配当 | | | | | | △214,267 | △214,267 | | △214,267 |
| 当期純利益 | | | | | | 1,962,452 | 1,962,452 | | 1,962,452 |
| 株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額) | | | | | | | | | - |
| 事業年度中の変動額合計 | - | - | 11,144 | 11,144 | - | 1,748,184 | 1,748,184 | 49,958 | 1,809,287 |
| 2024年5月31日残高 | 1,401,120 | 518,370 | 496,237 | 1,014,607 | 290,223 | 9,392,116 | 9,682,339 | △438,386 | 11,659,680 |

| | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------|--------------|------------|--------|------------|
| | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 2023年6月1日残高 | 111,004 | 111,004 | 74,704 | 10,036,101 |
| 事業年度中の変動額 | | | | |
| 譲渡制限付株式報酬 | | | | 61,103 |
| 剰余金の配当 | | | | △214,267 |
| 当期純利益 | | | | 1,962,452 |
| 株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額) | 56,530 | 56,530 | | 56,530 |
| 事業年度中の変動額合計 | 56,530 | 56,530 | - | 1,865,817 |
| 2024年5月31日残高 | 167,535 | 167,535 | 74,704 | 11,901,919 |

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式……………移動平均法による原価法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

……………時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、
売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等……………移動平均法による原価法

2. デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法

3. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品……………総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

貯蔵品……………最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

4. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……………定額法

（リース資産を除く）

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

レンタル用資産 2年～7年 建物 2年～44年

無形固定資産……………定額法

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

ソフトウェア 3年～5年

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

……………リース期間を耐用年数とし、残存価額を零（残価保証の取り決めがある場合は残価保証額）とする定額法

5. 引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金……………従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

当社は、主に土木建設用機械、産業用機械等のレンタルを行っており、顧客とのレンタル基本契約に基づいてレンタルに供する履行義務を負っております。当該履行義務は、レンタル期間にわたり履行義務を充足する取引であることから、履行義務の充足の進捗度に応じて収益を認識しております。また、収益は顧客との契約において約束された対価から値引き等を控除した金額で測定しております。

7. 繰延資産の処理方法

社債発行費……………支出時に全額費用として処理しております。

8. ヘッジ会計

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、為替予約については振当処理の要件を満たしている場合は振当処理を、金利スワップ及び金利オプションについては、特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用しております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段……………金利スワップ、金利オプション、為替予約

ヘッジ対象……………借入金の金利、外貨建金銭債務

ヘッジ方針

当社の内部規程に基づいております。

ヘッジ有効性評価の方法

特例処理の要件を満たした金利スワップ及び金利オプションについては、有効性の評価を省略しております。

(会計上の見積りに関する注記)

関係会社に対する投融資の評価

(1) 当事業年度の計算書類に計上した金額

| | |
|-----------|-------------|
| 関係会社株式 | 1,303,421千円 |
| 関係会社長期貸付金 | 882,609千円 |
| 貸倒引当金 | △773,724千円 |

(2) 識別した項目に係る重要な会計上の見積りの内容に関する情報

関係会社に対する投融資の評価にあたっては、関係会社の財政状態の悪化により実質価額が低下する等、回収可能性が見込めない場合には、投資額の回収可能価額まで減損処理するとともに、引当金については、「重要な会計方針に係る事項に関する注記 5. 引当金の計上基準」に基づいて、回収不能見込額を貸倒引当金として計上しております。

見積り段階において予測不可能な経済状況の変動等により関係会社の財政状態が悪化した場合には、翌事業年度の当社の計算書類における関係会社株式の評価、関係会社長期貸付金及び関連する引当金の金額に影響を与える可能性があります。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 40,220,930千円

2. 担保に供している資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

| | |
|----|-------------|
| 建物 | 140,334千円 |
| 土地 | 2,264,753千円 |
| 計 | 2,405,088千円 |

担保付債務は次のとおりであります。

| | |
|---------------|-------------|
| 1年内返済予定の長期借入金 | 40,000千円 |
| 社債及び長期借入金 | 1,443,000千円 |
| 計 | 1,483,000千円 |

3. 関係会社に対する金銭債権債務

| | |
|--------|-----------|
| 短期金銭債権 | 221,172千円 |
| 長期金銭債権 | 882,609千円 |
| 短期金銭債務 | 275,161千円 |

4. 保証債務

(1) 関係会社の金融機関からの借入債務に対して、債務保証を行っております。

| | |
|---------------------------|-------------|
| Rent (Thailand) Co., Ltd. | 3,494,568千円 |
| 株三光塗装鋁金工業 | 186,022千円 |
| MaxRent Vietnam Co., Ltd. | 110,292千円 |

(2) 関係会社のリース債務に対して、債務保証を行っております。

| | |
|---------------------------|-----------|
| Rent (Thailand) Co., Ltd. | 364,584千円 |
|---------------------------|-----------|

5. 財務制限条項

当事業年度末の長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）の一部7,625,000千円については、財務制限条項が付されており、当社はこの財務制限条項に従っております。主な財務制限条項は以下のとおりであります。これらに抵触した場合には当該借入金の一括返済を求められる可能性があります。

なお、当事業年度末現在、以下の財務制限条項には抵触していません。

(1) 各事業年度末における貸借対照表の純資産の部の金額を、契約で基準と定める事業年度末の純資産の部の金額に対して75%以上に維持すること。

(2) 各事業年度の損益計算書において、2期連続して経常損失を計上しないこと。

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高

| | |
|------------|-------------|
| 営業取引高 | |
| 売上高 | 69,538千円 |
| 運送費用等 | 2,728,390千円 |
| 営業取引以外の取引高 | |
| 受取利息等 | 44,832千円 |

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 当事業年度 期首株式数 (株) | 当事業年度 増加株式数 (株) | 当事業年度 減少株式数 (株) | 当事業年度末 株式数 (株) |
|---------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 3,259,400 | - | - | 3,259,400 |
| 合計 | 3,259,400 | - | - | 3,259,400 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式(注) | 198,429 | - | 20,300 | 178,129 |
| 合計 | 198,429 | - | 20,300 | 178,129 |

(注) 自己株式の減少の内訳は次のとおりであります。

譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分 20,300 株

2. 事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の 総額 | 1株当たり 配当額 | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|------------|--------------|------------|------------|
| 2023年8月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 214,267千円 | 70円 | 2023年5月31日 | 2023年8月30日 |

3. 事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

2024年8月28日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

| | |
|-------------|------------|
| イ. 配当金の総額 | 246,501千円 |
| ロ. 1株当たり配当額 | 80円 |
| ハ. 基準日 | 2024年5月31日 |
| ニ. 効力発生日 | 2024年8月29日 |

(注) 配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

4. 事業年度の末日における新株予約権（権利行使期間の初日が到来していないものを除く。）の目的となる株式の数

普通株式 45,100 株

(税効果会計に関する注記)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

| | |
|--------------|--------------|
| 繰延税金資産 | |
| 賞与引当金 | 315,114 千円 |
| 退職給付引当金 | 620,656 千円 |
| 未払役員退職慰労金 | 6,850 千円 |
| 貸倒引当金繰入超過額 | 266,282 千円 |
| 減価償却超過額 | 289,947 千円 |
| 新株予約権 | 22,665 千円 |
| 子会社株式評価損 | 178,662 千円 |
| 資産除去債務 | 29,551 千円 |
| その他 | 361,853 千円 |
| 繰延税金資産小計 | 2,091,584 千円 |
| 評価性引当額 | △519,056 千円 |
| 繰延税金資産合計 | 1,572,527 千円 |
| 繰延税金負債 | |
| その他有価証券評価差額金 | △72,968 千円 |
| その他 | △9,695 千円 |
| 繰延税金負債合計 | △82,664 千円 |
| 繰延税金資産の純額 | 1,489,862 千円 |

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

| | |
|-----------------------|--------|
| 法定実効税率 | 30.3 % |
| (調整) | |
| 交際費等の永久に損金に算入されない項目 | 1.2 % |
| 受取配当金等の永久に益金に算入されない項目 | △0.0 % |
| 住民税均等割等 | 1.4 % |
| 評価性引当額の増減 | 0.5 % |
| 貸上げ促進税制による税額控除 | △2.5 % |
| その他 | △0.4 % |
| 税効果会計適用後の法人税等の負担率 | 30.4 % |

(リース取引に関する注記)

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

(単位：千円)

| | レンタル用資産 | レンタル用資産以外 | 合計 |
|-----|-----------|-----------|-----------|
| 1年内 | 706,517 | 254,294 | 960,811 |
| 1年超 | 1,561,922 | 2,479,670 | 4,041,593 |
| 合計 | 2,268,440 | 2,733,964 | 5,002,405 |

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等を中心としております。また、必要な資金は銀行借入や社債発行により調達しております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

① 信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

営業債権である受取手形及び売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。

当該リスクに関しては、与信管理規程に従い、取引相手先ごとに期日及び残高を定期的に管理するとともに、財務状況の悪化等による回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

② 市場リスク（為替、金利等の変動リスク）の管理

投資有価証券については、市場価格の変動リスクに晒されておりますが、主として業務上の関係を有する企業の株式を保有するものであり、定期的に時価や発行体（取引先企業）の財務状況等を把握した上で、当該取引先企業との関係等を勘案して保有状況を継続的に見直しております。

借入金及び社債は、運転資金及び設備投資に必要な資金の調達を目的としたものであり、変動金利の借入金については、金利の変動リスクに晒されておりますが、定期的に金利変動動向をモニタリングしております。

リース債務については、レンタル用資産等の購買に係る資金調達を、複合的に行う目的で締結したリース契約によるものであります。金利は市場金利等を勘案して取り決めておりますが、個々の取引条件を適切に検討した上で契約を締結しております。

デリバティブ取引は、主として外貨建ての営業債権債務に係る為替の変動リスクを回避することを目的とした先物為替予約や、借入金等の支払金利の変動リスクを回避するための金利スワップ取引及び金利オプション取引を、ヘッジ手段として利用しております。なお、ヘッジ会計に関するヘッジ手段とヘッジ対象、ヘッジ方針、ヘッジの有効性の評価方法等については、前述の「重要な会計方針に係る事項に関する注記8. ヘッジ会計」に記載しております。

③ 資金調達に係る流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

当社は資金繰計画表を適時に作成及び更新することにより、手許流動性資金のリスク管理を行っております。

(3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的な方法により算定した価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

| | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
|---|---------------------|------------|----------|
| (1) 投資有価証券 | 317,413 | 317,413 | - |
| (2) 関係会社長期貸付金 (1年以内含む) (※4) 貸倒引当金 | 882,609 △773,724 | | |
| | 108,885 | 108,885 | - |
| (3) 敷金及び保証金 | 1,466,411 | 1,151,316 | △315,094 |
| 資産計 | 1,892,709 | 1,577,615 | △315,094 |
| (1) 社債 (1年以内含む) | 205,000 | 200,201 | △4,798 |
| (2) 長期借入金 (1年以内含む) | 13,102,608 | 13,043,576 | △59,031 |
| (3) リース債務 (1年以内含む) | 7,077,008 | 7,047,062 | △29,945 |
| 負債計 | 20,384,616 | 20,290,841 | △93,775 |

(※1) 現金及び預金、受取手形、売掛金、関係会社短期貸付金については、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(※2) 支払手形、買掛金、短期借入金、未払金、未払費用、未払法人税等、設備支払手形については、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(※3) 市場価格のない株式等は、「(1) 投資有価証券」には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

(単位：千円)

| 区分 | 当事業年度 |
|--------|-----------|
| 非上場株式 | 3,650 |
| 関係会社株式 | 1,303,421 |

(※4) 関係会社長期貸付金に個別に計上している貸倒引当金を控除しております。

(注) 1. 金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

| | 1年以内 | 1年超 5年以内 | 5年超 10年以内 | 10年超 |
|-----------|------------|-------------|--------------|-----------|
| 現金及び預金 | 3,687,179 | - | - | - |
| 受取手形 | 1,403,625 | - | - | - |
| 売掛金 | 5,259,005 | - | - | - |
| 関係会社短期貸付金 | 200,000 | - | - | - |
| 関係会社長期貸付金 | - | 882,609 | - | - |
| 敷金及び保証金 | 69,289 | 137,892 | 167,518 | 1,091,710 |
| 合計 | 10,619,099 | 1,020,501 | 167,518 | 1,091,710 |

(注) 2. 借入金、社債及びリース債務の決算日後の返済予定額

(単位：千円)

| | 1年以内 | 1年超 5年以内 | 5年超 10年以内 | 10年超 |
|-------|-----------|-------------|--------------|------|
| 短期借入金 | 1,290,000 | — | — | — |
| 社債 | 30,000 | 175,000 | — | — |
| 長期借入金 | 4,029,980 | 8,471,628 | 601,000 | — |
| リース債務 | 2,647,081 | 4,429,926 | — | — |
| 合計 | 7,997,061 | 13,076,554 | 601,000 | — |

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した価格

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(1) 時価で貸借対照表に計上している金融商品

(単位：千円)

| 区分 | 時価 | | | 合計 |
|--------|---------|------|------|---------|
| | レベル1 | レベル2 | レベル3 | |
| 投資有価証券 | | | | |
| 其他有価証券 | | | | |
| 株式 | 307,918 | — | — | 307,918 |
| 其他 | 9,494 | — | — | 9,494 |
| 資産計 | 317,413 | — | — | 317,413 |

(2) 時価で貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

(単位：千円)

| 区分 | 時価 | | | 合計 |
|---------------|------|------------|------|------------|
| | レベル1 | レベル2 | レベル3 | |
| 関係会社長期貸付金 | — | 108,885 | — | 108,885 |
| 敷金及び保証金 | — | 1,151,316 | — | 1,151,316 |
| 資産計 | — | 1,260,201 | — | 1,260,201 |
| 社債（1年以内含む） | — | 200,201 | — | 200,201 |
| 長期借入金（1年以内含む） | — | 13,043,576 | — | 13,043,576 |
| リース債務（1年以内含む） | — | 7,047,062 | — | 7,047,062 |
| 負債計 | — | 20,290,841 | — | 20,290,841 |

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

投資有価証券

上場株式及び投資信託は相場価格を用いて評価しております。上場株式及び投資信託は、活発な市場で取引されているため、その時価をレベル1の時価に分類しております。

関係会社長期貸付金

関係会社長期貸付金の時価は、その将来キャッシュ・フローと国債の利回り等適切な指標に信用スプレッドを上乗せした利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

敷金及び保証金

敷金及び保証金の時価は、一定の期間ごとに分類し、その将来キャッシュ・フローを国債利回り等の適切な指標で割り引いた現在価値により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

社債（1年以内含む）

社債の時価は、元利金の合計額と、当該社債の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

長期借入金（1年以内含む）及びリース債務（1年以内含む）

これらの時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル2の時価に分類しております。

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 子会社及び関連会社等

(単位：千円)

| 種類 | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 |
|-----|--------------------------------|--------------------------|----------------|----------------|-------------|-------------------------------------|---------|
| 子会社 | Rent (Thailand) Co., Ltd. | 所有 直接49.0% 間接49.2% | 債務保証 役員の兼任 | 債務保証 (注) 1 | 3,859,152 | — | — |
| 子会社 | Rent Trade & Service Co., Ltd. | 所有 直接39.0% 間接51.0% | 資金の貸付 役員の兼任 | 資金の貸付 利息の受取 | — 19,185 | 関係会社 長期 貸付金 (注) 2 (注) 3 | 882,609 |
| 子会社 | (株)三光 塗装鋳金 工業 | 所有 直接100.0% | 債務保証 役員の兼任 | 債務保証 (注) 1 | 186,022 | — | — |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 債務保証については金融機関及びリース会社からの借入債務等に対して保証したものであり、保証料については実勢に基づき合理的に決定しております。

(注) 2. 関係会社長期貸付金に係る金利条件については、市場金利を勘案して合理的に決定しております。

(注) 3. 関係会社長期貸付金に対し、773,724千円の貸倒引当金を計上しております。

2. 役員及び個人主要株主等

(単位：千円)

| 種類 | 会社等の名称または氏名 | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 |
|----|-------------|----------------|-----------|---------------------------|--------|----|------|
| 役員 | 岡田 朗 | 被所有 直接1.8% | 当社代表取締役社長 | 金銭報酬債権の現物出資に伴う自己株式の処分 (注) | 13,545 | — | — |

(注) 譲渡制限付株式報酬制度に伴う、金銭報酬債権の現物出資によるものです。

(1株当たり情報に関する注記)

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 3,838円42銭 |
| 2. 1株当たり当期純利益 | 637円92銭 |

(収益認識に関する注記)

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記 6. 収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

(その他の注記)

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。